

EA534X-150、EA534X-225(セーフティワイヤーツイスター)取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用にご使用に際しましては取扱説明書をよくお読み頂きますようお願いいたします。



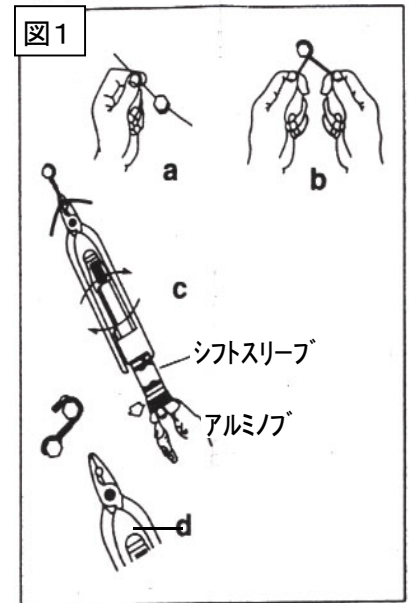
注意:この説明書に記載されているセーフティワイヤーリングは右ネジを基本にしています。

仕様

品番	ワイヤーサイズ	全長(ペンチ部)
EA534X-150	~1.0mm	225mm(150mm)
EA534X-225	~1.5mm	280mm(225mm)

使用方法

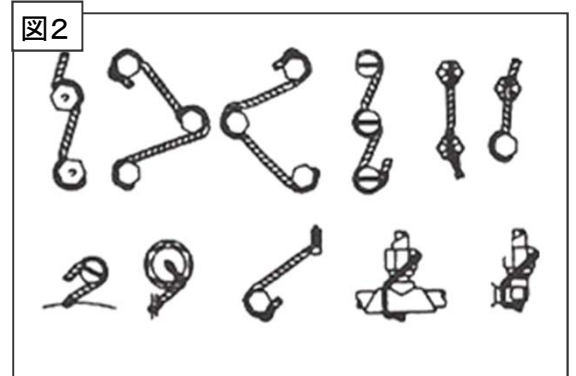
- 1) ネジ・ナット・プラグその他の締め具を固定する前に、少し緩めて下さい。但し、あまり力をかけないで下さい。
- 2) サイズとタイプに合ったワイヤーを使用して下さい。ワイヤーの再使用はやめて下さい。
- 3) プライヤーのハンドルを握り、口を開いて下さい。同時にプライヤーの中心にある丸い穴のあいたスライダのロックを解除して下さい。
 - ① 2本のワイヤーをはさみ、片方の手でハンドルを握りしめスライダをもう一方の手で後に引っ張って下さい。これでプライヤーがロックされます。
 - ② “R”、“L”の印のいずれかの方向を選んでシフトスリーブを動かし、右または左回りにするかを決めます。
 - ③ 図1Cのようにアルミのノブを引っ張るとロッドが捻られプライヤーを回転させワイヤーを捻ります。つまみとツイスト棒はバネ式のため、はなすと元の位置に戻ります。あるいは自分で元の位置に戻して下さい。
 - ④ ねじりたい長さになるまで繰り返しねじれます。



- 4) ① ダブルツイストセーフティワイヤー(下参照)をする時はワイヤーを締め具の穴に通した後にワイヤーの外皮がはがれないようにワイヤーを真っ直ぐ引っ張って下さい。



- ② それからインチ当たり完全回転の4~5程度のきつさで回転させて下さい。その他のダブルツイスト例については図2を参照して下さい。



- 5) 右の図の様な小さなネジが接近している場合や三角、四角、長方形、円形などの様な格好の場合や電気系統のパーツや離れ過ぎているパーツにはシングルツイストに限られます。



- 6) 締め具の穴の端が破損したり、ワイヤーが伸びたりしますので、ワイヤーを強く引っ張らないで下さい。ワイヤーのもつれ・よじれを起こさないように注意して下さい。

- 7) ワイヤーの端が弱くならない程度にできるだけ強く、ピンと張るように回転させて下さい。

- 8) ワイヤーの緩みによってはずれたりボルトの頭に被さったりしないようにボルトやネジの頭の周りがしっかり張るようにワイヤーをねじって下さい。

9) 溝付ナットに使用する場合、特に定められていない場合はトルク範囲の低い所で締めて下さい。
また必要な場合は決められたトルクの範囲で穴が一行に並ぶまで締め続けて下さい。

10) ワイヤーの端のねじり部分は $1/4"$ ~ $1/2"$ の長さ(フォーツイストを限度とし)にし
図3dのようにワイヤーの障害とならないように折り曲げて下さい。

11) この方式によるナット・ボルト及びネジの数についてはそれぞれの
適用指示によりますが、説明の通りダブルツイストによる広い個所での
応用は3回あるいは $24"$ の長さが限度です。

